

# ふじのくにのホモ・サピエンス ～3万5千年前の遺跡から現代人的行動を探る～

静岡県東部は、日本列島におけるホモ・サピエンス（我々と同じ現生人類）の出現期の研究で最も重要なフィールドのひとつであり、これまでに重要な研究成果が蓄積されてきました。

本講座では、これまで静岡県東部の遺跡や出土資料の研究で明らかにされてきた研究成果が世界で進められている研究の中でどのような意味を持っているのか解説します。

時間 / 14:00 ~ 16:00 会場 / プラサヴェルデ 407 会議室 [JR 沼津駅より徒歩 3 分]

定員 / 各回 80 名 (申込先着順) 対象 / 一般市民

受講  
無料

第 1 回  
6/17  
(土)

## 「ホモ・サピエンスの技術と能力とは何か

～世界各地で明らかにされている現代人的行動～

ホモ・サピエンスの出現と拡散の研究の概要や、ホモ・サピエンスに特有の行動である現代人的行動に関する世界各地での研究成果を紹介し、ホモ・サピエンスの技術と能力とは何か、解説します。

【講師】山岡 拓也 (静岡大学人文社会科学部 准教授)

第 2 回  
6/24  
(土)

## 「人類史最古の遠距離航海と土木工事 ～神津島産黒曜石と陥穴猟～」

今から約3万8千年前、愛鷹山麓では列島でもいち早く現生人類の居住が開始されました。彼らが成し遂げた神津島産黒曜石を獲得するための往復航海、その数千年後に行われた大規模な陥穴猟について解説します。

【講師】池谷 信之 (明治大学黒曜石研究センター 研究員)

第 3 回  
7/8  
(土)

## 「3万5千年前のハイテク狩猟具 ～台形様石器の実験考古学～」

沼津市土手上遺跡から出土した台形様石器を分析した結果、当時のホモ・サピエンスは予想以上に高度な技術を用いて狩猟具を使っていたことがわかってきました。研究の概要と研究成果のもつ意義について解説します。

【講師】山岡 拓也 (静岡大学人文社会科学部 准教授)



### 〔申込方法〕

●下記のいずれかによりお申込みください。

[F A X] 054-238-4295

[メール] LLC@ipc.shizuoka.ac.jp

[葉書] 〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836

静岡大学イノベーション社会連携推進機構 公開講座係 宛

※氏名 (ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、講座名 (参加回) を明記してください。

### 〔会場地図〕 JR 沼津駅より徒歩 3 分



〔主催〕 静岡大学イノベーション社会連携推進機構  
地域連携生涯学習部門

〔後援〕 静岡県教育委員会・沼津市教育委員会

■ご提供いただいた個人情報は、本講座の運営および公開講座に関する情報の送付にのみ使用させていただきます。

〔お問い合わせ〕 静岡大学イノベーション社会連携推進機構 公開講座係 TEL 054-238-4817 (平日9:30~16:00)

E-mail LLC@ipc.shizuoka.ac.jp http://www.Lc.shizuoka.ac.jp/